

カーボンニュートラル行動計画参加者リスト			
			日本鋳業協会
企業名	事業所名	業種分類	CO2算定排出量※
三菱マテリアル(株)	直島製錬所	14	184,239 (t-CO2)
小名浜製錬(株)	小名浜製錬所	14	241,655 (t-CO2)
細倉金属鋳業(株)		15	31,562 (t-CO2)
JX金属製錬(株)	佐賀関製錬所	14	199,340 (t-CO2)
	日立工場	14	40,389 (t-CO2)
日比共同製錬(株)	玉野製錬所	14	230,780 (t-CO2)
三井金属鋳業(株)	竹原製錬所	15	32,647 (t-CO2)
彦島製錬(株)		16	155,066 (t-CO2)
八戸製錬(株)	八戸製錬所	15,16	414,374 (t-CO2)
神岡鋳業(株)		15,16	213,724 (t-CO2)
小坂製錬(株)	小坂製錬所	14,15	118,231 (t-CO2)
秋田製錬(株)	飯島製錬所	16	403,622 (t-CO2)
住友金属鋳山(株)	東予工場	14	402,515 (t-CO2)
	東予工場精銅課	14	59,914 (t-CO2)
	ニッケル工場		198,992 (t-CO2)
(株)四阪製錬所		16	80,745 (t-CO2)
(株)日向製錬所		13	304,866 (t-CO2)
東邦亜鉛(株)	安中製錬所	16	217,685 (t-CO2)
東邦契島製錬(株)	契島製錬所	15	98,764 (t-CO2)
日本冶金工業(株)	大江山製造所	13	49.838 (t-CO2)
古河機械金属(株)	足尾事業所		—

○注意点

・計画参加企業名及び業種分類について記載。 ※以下の事業者・事業所については、地球温暖化対策の推進に関する法律（温対法、平成10年法律第117号）の規定により、行政に報告した「エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素」の算定排出量を記載。 ①全ての事業所の原油換算エネルギー使用量合計が1,500ki/年以上となる事業者（省エネ法の特定事業者） ②原油換算エネルギー使用量が1,500ki/年以上となる事業所（省エネ法のエネルギー管理指定工場等） ※温対法の温室効果ガス排出量の算定・報告・公表制度において、非開示とされた事業所においてはCO2算定排出量の記載は不要。 ※原油換算エネルギー使用量が1,500ki/年未満の事業所については、事業所名を含め記載不要。

○業界分類

(1)パルプ	(2)紙	(3)板紙	(4)石油化学製品
(5)アンモニア及びアンモニア誘導品	(6)ソーダ工業品	(7)化学繊維	
(8)石油製品（グリースを除く）	(9)セメント	(10)板硝子	(11)石灰
(12)ガラス製品	(13)鉄鋼	(14)銅	(15)鉛
(17)アルミニウム	(18)アルミニウム二次地金	(19)土木建設機械	(16)亜鉛
(20)金属工作機械及び金属加工機械	(21)電子部品	(22)電子管・半導体素子・集積回路	
(23)電子計算機及び関連装置並びに電子応用装置		(24)自動車及び部品（二輪自動車を含む）	
(25)その他			

【別紙2】各企業の目標水準値

各企業の目標水準及び実績値

日本鋁業協会

※独自に目標を設定している企業について、目標及び実績値を記載。

[illegible]

前年度からの変更点				
項目	年度	変更前	変更後	理由
1. 目標指標	2014年度	エネルギー原単位	CO2排出原単位	わが国の温室効果ガス削減目標がCO2排出量を指標としているため、CO2排出量を導出しやすい指標に変更した。
	2022年度	CO2排出原単位	CO2排出量	2050年カーボンニュートラルに向けて、国目標の目標指標と整合を図った。
2. 目標水準	2014年度	1990年度比15%減	1990年度比18%減	環境自主行動計画の目標を達成したため、目標を引き上げた。
	2018年度	1990年度比18%減	1990年度比26%減	2030年度目標を達成し、委員からの見直しコメントを受け、目標を引き上げた。
	2022年度	1990年度比26%減	2013年度比38%減	目標指標を国目標と整合したCO2排出量としたので、新たに目標水準も設定した。
3. 前提条件	2014年度	実排出係数使用	業界指定ケース使用	排出係数の変動影響を受けずに業界の省エネ努力がわかるようにするため、2020年度目標における電力排出係数を固定し、2014年度以降一律に使用する。
	2022年度	業界指定ケース使用	調整後排出係数	目標指標を国目標と整合したCO2排出量としたので、電力排出係数についても調整後排出係数として整合性を図った。
4. 想定しているBAT				
5. データの取扱い				
6. 業界間バウンダリー	2014年度	Fe-Ni系3社報告	Fe-Ni系2社報告	日本鉄鋼連盟の報告と重複していた1社を削除した。

※※上記6項目について変更が生じた場合は、変更年度と変更前後の情報、変更する理由を記載。前年度からの変更点のみならず、過去の変更情報がある場合、変更情報を累積して記載し、遡って確認できるようにすること。また、行は必要に応じて追加すること。

生産活動量、エネルギー消費量、エネルギー原単位、CO₂排出量、CO₂排出原単位の実績と見通し

指標	単位等	基準年度 (2030年目標)		実績																											見通し ・目標水準 2030年度							
		2013年度	1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
生産活動量	(万t)	248.3	213.2	228.7	227.20	239.0	253.2	248.4	245.6	249.2	243.9	243.9	256.7	260.6	244.1	240.7	245.4	231.5	250.4	248.3	256.1	246.4	243.0	241.6	245.4	240.6	239.7	234.7	240.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	280.0	
	見通し比(2030年目標)	(%)																		-11.3%	-8.5%	-12.0%	-13.2%	-13.7%	-12.4%	-14.1%	-14.4%	-16.2%	-14.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	
	基準年度比(2030年目標)	(%)																		0.0%	3.2%	-0.8%	-2.1%	-2.7%	-1.2%	-3.1%	-3.5%	-5.5%	-3.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	
	原油換算ベース	(万t)	162.8	169.7	166.3	170.2	169.3	174.8	172.8	170.1	170.5	170.2	161.2	164.5	169.2	161.6	160.7	161.3	158.7	162.5	162.8	163.0	154.3	144.4	144.0	142.4	140.5	137.4	135.7	134.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	149.2
エネルギー消費量	うち購入電力量	(万kWh)	425838.5	348378.0	334577.0	344825.0	350383.0	370980.0	370620.0	378678.0	381341.0	385841.0	376097.0	392414.0	408341.0	403015.0	405281.0	416640.0	407712.0	419381.0	425838.5	434734.8	422606.2	405764.6	397624.1	408706.2	402108.1	395722.9	392242.3	390151.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	385800.0
	遡捗率(2030年度目標)	(%)																		0.0%	-0.9%	62.8%	134.9%	138.0%	150.0%	163.6%	186.6%	198.8%	210.7%	1193.7%	1193.7%	1193.7%	1193.7%	1193.7%	1193.7%	1193.7%	1193.7%	
	想定比	(%)																		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	112.4%	125.9%	755.2%	801.1%	851.4%	906.9%	968.2%	1036.3%	1112.2%	1197.2%	
	基準年度比(2030年目標)	(%)																		0.0%	0.1%	-5.3%	-11.3%	-11.6%	-12.6%	-13.7%	-15.6%	-16.7%	-17.6%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	
CO ₂ 排出量	(万t-CO ₂)	448.9	410.9	388.8	390.2	406.6	416.7	408.6	406.5	419.6	412.1	395.7	394.1	420.7	365.7	352.2	348.5	394.5	405.8	448.9	440.6	404.0	368.4	361.4	341.0	330.6	320.8	314.0	309.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	278.0	
	遡捗率(2030年度目標)	(%)																		0.0%	4.8%	26.3%	47.1%	51.2%	63.1%	69.2%	74.9%	78.9%	81.8%	262.7%	262.7%	262.7%	262.7%	262.7%	262.7%	262.7%	262.7%	
	遡捗率(2030年度目標)	(%)																		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	99.4%	101.4%	101.9%	317.3%	308.1%	299.5%	291.3%	283.6%	276.3%	269.3%	262.7%	
	基準年度比(2030年目標)	(%)																		0.0%	-1.8%	-10.0%	-17.9%	-19.5%	-24.0%	-26.4%	-28.5%	-30.0%	-31.2%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	
参考 CO ₂ 排出量 (調整後排出係数)	(万t-CO ₂)		410.9	388.8	390.2	406.6	416.7	408.6	406.5	419.6	412.1	395.7	394.1	420.7	365.7	352.2	348.5	394.5	405.8	448.9	440.6	404.0	368.4	361.4	341.0	330.6	320.8	314.0	309.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	2013年度比(2030年目標)	(%)																		0.0%	-1.8%	-10.0%	-17.9%	-19.5%	-24.0%	-26.4%	-28.5%	-30.0%	-31.2%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	
	原油換算ベース	(万t)	0.7	0.796	0.727	0.749	0.708	0.690	0.696	0.692	0.684	0.698	0.661	0.641	0.649	0.662	0.668	0.657	0.686	0.649	0.656	0.636	0.626	0.594	0.596	0.580	0.584	0.573	0.578	0.557							0.533	
	遡捗率(2030年度目標)	(%)																		0.1%	16.1%	24.4%	50.1%	48.0%	61.6%	58.5%	67.4%	63.2%	80.4%									
エネルギー原単位	遡捗率(2030年度目標)	(%)																		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	89.4%	108.9%								
	遡捗率(2030年度目標)	(%)																		0.0%	-3.0%	-4.6%	-9.4%	-9.1%	-11.6%	-11.0%	-12.6%	-11.9%	-15.1%									
	想定比	(%)																		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	89.4%	108.9%									
	基準年度比(2030年目標)	(%)																		0.0%	-3.0%	-4.6%	-9.4%	-9.1%	-11.6%	-11.0%	-12.6%	-11.9%	-15.1%									
CO ₂ 原単位	(t-CO ₂ /t)	1.8	1.927	1.700	1.717	1.701	1.646	1.645	1.657	1.684	1.690	1.622	1.535	1.614	1.498	1.463	1.420	1.704	1.621	1.808	1.720	1.639	1.516	1.496	1.389	1.374	1.338	1.338	1.284								0.993	
	遡捗率(2030年度目標)	(%)																		0.0%	10.7%	20.7%	35.8%	38.3%	51.4%	53.2%	57.6%	57.7%	64.3%									
	遡捗率(2030年度目標)	(%)																		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	99.3%	92.7%	96.8%								
	想定比	(%)																		0.0%	-4.8%	-9.3%	-16.2%	-17.3%	-23.1%	-24.0%	-26.0%	-29.0%										
カーボン実績 (企業数)			100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	100%

指標		単位等																																		
		1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
生産活動量	(万t)																		248.3	256.1	246.4	243.0	241.6	245.4	240.6	239.7	243.7	247.8	251.8	255.8	259.9	263.9	267.9	271.9	276.0	280.0
エネルギー消費量	原油換算ベース (万kl)																		162.8	163.0	154.3	144.4	144.0	142.4	140.5	137.4	138.7	140.0	141.3	142.5	143.7	144.9	146.0	147.1	148.2	149.2
CO ₂ 排出量	調整後排出係数 (万t-CO ₂)																		448.9	440.6	404.0	368.4	361.4	341.0	330.6	320.0	315.8	311.6	307.4	303.2	299.8	294.8	290.6	286.4	282.2	278.0
エネルギー原単位	原油換算ベース (kl/t)																		0.656	0.636	0.626	0.594	0.596	0.580	0.584	0.573	0.569	0.565	0.561	0.557	0.553	0.549	0.545	0.541	0.537	0.533
CO ₂ 原単位	調整後排出係数 (t-CO ₂ /t)																		1.808	1.720	1.639	1.516	1.496	1.389	1.374	1.335	1.301	1.267	1.232	1.198	1.164	1.130	1.095	1.061	1.027	0.993
カーボン(企業数)																			100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

【備考】
※遡捗率/遡捗率：2030年度の目標水準（基準年度からの削減幅）を100%として、目標水準と実績との比率。 遡捗率/遡捗率【基準年度目標】＝（基準年度の実績水準－当年度の実績水準）／（基準年度の実績水準－2030年度の目標水準）×100（％）
※想定比：当年度について予め想定した水準（基準年度からの削減幅）を100%として、想定水準と実績との比率。想定比【基準年度目標】＝（基準年度の実績水準－当年度の実績水準）／（基準年度の実績水準－当年度の想定した水準）×100（％）
※カーボン実績（企業数）：カーボンニュートラル行動計画参加企業のうち、実績データに含まれる企業数（アンケート回答社数等）の団体加盟企業数に占める割合

生産活動量、エネルギー消費量、エネルギー原単位、CO₂排出量、CO₂排出原単位の実績と見通し

指標	単位等		実績																														見直し・BAU水準 +BAU比削減目標 2030年度					
			1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度		2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
生産活動量			213.2	228.7	227.2	239.0	253.2	248.4	245.6	249.2	243.9	243.9	256.7	260.6	244.1	240.7	245.4	231.5	250.4	248.3	256.1	246.4	243.0	241.6	245.4	240.6	239.7	234.7	240.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	算出比(2020年目標)	(%)																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	原油換算ベース	BAU (万kWh)																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	原油換算ベース	実績 (万kWh)	169.7	166.3	170.2	169.3	174.8	172.8	170.1	170.5	170.2	161.2	164.5	169.2	161.6	160.7	161.3	158.7	162.5	162.8	163.0	154.3	144.4	144.0	147.4	140.5	137.4	135.7	134.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	うち購入電力量	実績 (万kWh)	348328.0	334577.0	344825.0	350383.0	370980.0	370620.0	378678.0	381341.0	385841.0	376097.0	392414.0	408341.0	403015.0	405281.0	416640.0	407712.0	419381.0	425838.5	434734.8	422606.2	405764.6	397624.1	408706.2	402108.1	395722.9	392242.3	390151.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	原油換算ベース	BAU比削減量 (万kWh)																																				
エネルギー 消費量																																						
	削減率(2030年度目標)	(%)																																				
	固定比	(%)																																				
	国境後排出係数	BAU (万t-CO ₂)																		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	国境後排出係数	実績 (万t-CO ₂)	410.9	388.8	390.2	406.6	416.7	408.6	406.9	419.6	412.1	395.7	394.1	420.7	365.7	352.2	348.5	394.5	405.8	448.9	440.6	404.0	368.4	361.4	341.0	330.6	320.8	314.0	309.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	国境後排出係数	BAU比削減量 (万t-CO ₂)																																				
参考CO ₂ 排出量 (国境後排出係数)																																						
	削減率(2030年度目標)	(%)																																				
	固定比	(%)																																				
	国境後排出係数	実績 (万t-CO ₂)	410.9	388.8	390.2	406.6	416.7	408.6	406.9	419.6	412.1	395.7	394.1	420.7	365.7	352.2	348.5	394.5	405.8	448.9	440.6	404.0	368.4	361.4	341.0	330.6	320.8	314.0	309.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	国境後排出係数	削減率(2030年度目標)	(%)																	0.0%	-1.8%	-10.0%	-17.9%	-19.5%	-24.0%	-26.4%	-28.5%	-30.0%	-31.2%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	
	国境後排出係数	削減率(2030年度目標)	(%)																	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
エネルギー 原単位			0.796	0.727	0.749	0.708	0.690	0.696	0.692	0.684	0.698	0.661	0.641	0.649	0.662	0.668	0.657	0.686	0.649	0.656	0.636	0.626	0.59	0.60	0.58	0.58	0.57	0.58	0.56									
	削減率(2030年度目標)	(%)																																				
	固定比	(%)																																				
	国境後排出係数	BAU (kWh)																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	国境後排出係数	実績 (kWh)	1.927	1.700	1.737	1.701	1.646	1.645	1.657	1.684	1.690	1.622	1.535	1.614	1.498	1.463	1.420	1.704	1.621	1.808	1.720	1.639	1.516	1.496	1.389	1.374	1.338	1.338	1.284									
	国境後排出係数	BAU比削減量 (kWh)																																				
CO ₂ 原単位																																						
	削減率(2030年度目標)	(%)																																				
	固定比	(%)																																				
	国境後排出係数	削減率(2030年度目標)	(%)																																			
カーボン実績 (企業数)			100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	

[illegible]

※進捗率/達成率：2030年度の目標水準（基準年度からの削減幅）を100%として、目標水準と実績との比率。 進捗率/達成率【BAU目標】＝（当年度のBAU－当年度の実績水準）／（2030年度の目標水準）×100（％）

※想定比：当年度について予め想定した水準を100%として、想定水準と実績との比率。想定比【BAU目標】＝（当年度のBAU比削減実績）／（当該年度に想定したBAU比削減量）×100（%）

※カバー率実績（企業数）：カーボンニュートラル行動計画参加企業のうち、実績データに含まれる企業数（アンケート回答社数等）の団体加盟企業数に占める割合

実施した対策、投資額と削減効果									
	番号	対策名	対策内容	対策実施率	投資額		（年間）		（投資期間全体）
					数量	単位	数量	単位	数量
2021年度 まで	1	銅製線 省エネ対策	炉の設置富化、コークス粒度変更による燃料炭使用量削減、電動機インバーター化、廃熱利用、高効率機器への更新（ポンプ、コンプレッサー、変圧器、空調機）、LED照明化、蒸気ロス削減、操作条件の改善など	100.0%	8,635	百万円	152	千t-CO2	2,372 千t-CO2
	2	亜鉛製線 省エネ対策	蒸気ロス削減、コンプレッサ大型集約化、廃熱回収、高効率機器への更新（ボイラ、プロア、ポンプ、コンプレッサー、変圧器、空調機）、モータのインバーター化、LED照明化、電気集塵機・電気炉・整流器の更新、設備集約、蒸気ロス削減、電解液管理の強化、硫酸工程の更新、リサイクル	100.0%	6,006	百万円	45.0	千t-CO2	716 千t-CO2
	3	鉛製線 省エネ対策	蒸気ロス削減、高効率機器への更新（変圧器、照明設備）、モータのインバーター化、LED照明化、熱交換器の更新など	100.0%	371	百万円	4.2	千t-CO2	123 千t-CO2
	4	ニッケル、フェロニッケル製線 省エネ対策	電気炉高電圧低電流操業、トランスナード変圧器導入、バーナー改良、パイオマス選機、キルン改造、反応槽操作条件の改善、高効率機器への更新（ポンプ、変圧器、照明設備）、LED照明化、蒸気ロス削減、ボイラ廃熱回収、木質チップ・再生油・廃プラスチック・RPFの原料利用など	100.0%	1,126	百万円	113	千t-CO2	3,419 千t-CO2
	5	その他 省エネ対策	輸送機器交換など	100.0%	16.8	百万円	7.0	千t-CO2	105 千t-CO2
2022年度	1	銅製線 省エネ対策	高効率機器への更新（空調機、ポンプ、変圧器、ボイラー）、モータのインバーター化、LED照明化、独立過熱器設置、ブロウ運転の最適化など	100.0%	1,004	百万円	5.7	千t-CO2	84.9 千t-CO2
	2	亜鉛製線 省エネ対策	モータのインバーター化、LED照明化、高効率機器への更新（空調機、変圧器）、設備集約、蒸気ロス削減など	100.0%	86.0	百万円	25.9	千t-CO2	388 千t-CO2
	3	鉛製線 省エネ対策	高効率機器への更新（変圧器）、モータのインバーター化、LED照明化、熱ロス低減など	100.0%	63.1	百万円	2.2	千t-CO2	33.0 千t-CO2
	4	ニッケル、フェロニッケル製線 省エネ対策	LED照明化、再生油・廃プラスチック・RPF使用、廃熱回収、設備集約化、蒸気使用量削減、リサイクル資源の活用など	100.0%	496	百万円	20.1	千t-CO2	301 千t-CO2
2023年度	1	銅製線 省エネ対策	高効率機器への更新（空調機、コンプレッサ、変圧器）、モータのインバーター化、LED照明化、燃料のLNG転換、消費電力削減など	0.0%	1,854	百万円	9.2	千t-CO2	138 千t-CO2
	2	亜鉛製線 省エネ対策	高効率機器への更新（熱交換器、ポンプ、キルン駆動部、コンデンサー）、モータのインバーター化、LED照明化、操業管理強化など	0.0%	1,017	百万円	13.8	千t-CO2	207 千t-CO2
	3	鉛製線 省エネ対策	高効率機器への更新（変圧器）、モータのインバーター化、LED照明化、熱ロス低減など	0.0%	446	百万円	1.0	千t-CO2	14.4 千t-CO2
	4	ニッケル、フェロニッケル製線 省エネ対策	LED照明化、高効率機器への更新（モータ）、再生油・廃プラスチック・RPF使用、廃熱回収、高品位原料の使用など	0.0%	83.0	百万円	10.1	千t-CO2	152 千t-CO2
	5	その他 省エネ対策	モータシフト、重機の更新など	0.0%	9.0	百万円	未定	千t-CO2	未定 千t-CO2
2024年度	1	銅製線 省エネ対策	モータのインバーター化、PPA導入など	0.0%	110	百万円	674	千t-CO2	10,111 千t-CO2
	2	亜鉛製線 省エネ対策	高効率機器への更新（精留塔、キルン駆動部）など	0.0%	1,386	百万円	1.0	千t-CO2	14.9 千t-CO2
	3	鉛製線 省エネ対策	LED照明化、水力発電所出力アップなど	0.0%	769	百万円	0.02	千t-CO2	0.3 千t-CO2
	4	ニッケル、フェロニッケル製線 省エネ対策	再生油・廃プラスチック使用、ボイラー燃料転換、太陽光オンサイトPPAなど	0.0%	30.0	百万円	0.06	千t-CO2	0.9 千t-CO2

※1 業界として特に重要だと考えている対策を毎年度3～5つ程度記載。
※2 対策実施率は、業界内での対策の実施状況（最新設備の導入率等）を記載。
※3 2022年度実施の対策は必ず記入すること。

クレジット等活用実績																			
Gクレジット会計(参考)																			
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
クレジット取得量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クレジット削減量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
GJークレジット																			
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
取引量																			
削減量																			
CKMクレジット																			
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
取引量																			
削減量																			
C石化石燃料(石化石電源・二酸化炭素削減当量)																			
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
石化石燃料の量																			
石化石電源一般化炭素削減当量																			
気候変動係数(CO ₂ /tWh)																			
										0.002546	0.002546								

※石化石電源一般化炭素削減当量は、「石化石燃料の量×全電力平均換率×補正係」で算出する。
 ※気候変動係数は、環境省公表の「平成26年12月最新の値」を使用する。「国」一般化産業の値を採用し、「国」、国際海陸空移動を併用して、LHの場合に採用。

業務部門(本社等オフィス)の対策と削減効果							
	対策項目	削減効果					
		CO2削減量 (t-CO2/年)			エネルギー削減量 (MJ/年)		
		2022年度	2022年度まで	2023年度以降	2022年度	2022年度まで	2023年度以降
照明設備等	昼休み時などに消灯徹底化	0.00	11.05	0.00	0	228,095	0
	退社時にはパソコンの電源OFFの徹底化	0.11	8.16	0.03	2,327	168,449	594
	照明のインバーター化	3.13	83.98	0.00	64,687	1,733,619	0
	高効率照明の導入	3.15	94.67	5.66	65,005	1,954,277	116,759
	トイレ等の照明の人感センサー導入	0.07	1.36	0.00	1,440	28,008	0
	照明の引き	0.00	3747.85	0.00	0	77,363,858	0
空調設備	冷房温度を28度設定にする	0.00	18.25	1.60	0	376,699	33,085
	暖房温度を20度設定にする	0.00	12.93	1.14	0	266,918	23,443
	冷暖房開始時の外気取り入れの停止	0.00	10.73	0.00	0	221,540	0
	空調機の外気導入量の削減	0.00	33.77	2.60	0	697,154	53,608
	氷蓄熱式空調システムの導入	0.00	969.36	0.00	0	20,009,723	0
エネルギー	業務用高効率給湯器の導入	0.00	7.59	0.00	0	156,620	0
	太陽光発電設備の導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	風力発電設備の導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
建物関係	窓ガラスの遮熱フィルム	0.00	5.50	3.61	0	113,524	74,582
	エレベーター使用台数の削減	0.00	220.16	0.00	0	4,544,522	0
	自動販売機の夜間運転の停止	0.00	0.08	0.00	0	1,682	0